

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 25 年 4 月 4 日 (2013.4.4)

【公表番号】特表 2012-519097 (P2012-519097A)

【公表日】平成 24 年 8 月 23 日 (2012.8.23)

【年通号数】公開・登録公報 2012-033

【出願番号】特願 2011-552930 (P2011-552930)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/26 (2006.01)

B 4 1 M 5/382 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/26 Z

B 4 1 M 5/26 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 2 月 15 日 (2013.2.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

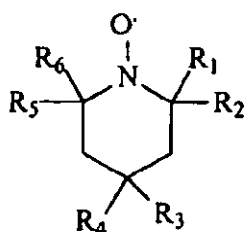
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリマー支持体を含み、当該ポリマー支持体の少なくとも一部が熱転写可能な材料によりコーティングされており、当該熱転写可能な材料が、ポリマーバインダー及び光安定剤を含み、当該光安定剤がヒンダードアミンから誘導された N - オキシルラジカルであり、当該 N - オキシルラジカルが下記式：

【化 1】



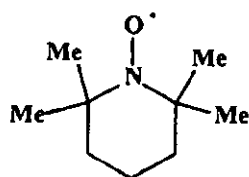
(式中、 R_1 、 R_2 、 R_5 及び R_6 は、直鎖又は分岐 $C_1 \sim C_6$ アルキル又はアルケンからそれぞれ独立に選ばれ、 R_3 及び R_4 は、H、OH、OR、COOH 又は COOR (式中、R は直鎖又は分岐 $C_1 \sim C_6$ アルキル又はアルケンである) からそれぞれ独立に選ばれる)

により表され、600 以下の分子量を有する、熱転写可能な供与体要素。

【請求項 2】

N - オキシルラジカル光安定剤が、

【化 2】

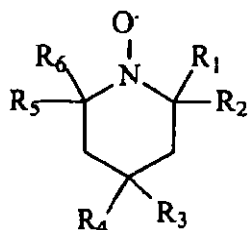


である、請求項 1 に記載の供与体要素。

【請求項 3】

熱転写可能なポリマーバインダー及び光安定剤を含み、当該光安定剤がヒンダードアミンから誘導された N - オキシラジカルであり、当該 N - オキシラジカルが下記式：

【化 3】



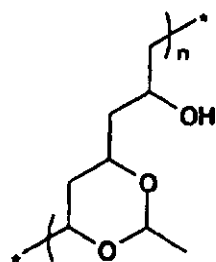
(式中、 R_1 、 R_2 、 R_5 及び R_6 は、直鎖又は分岐 $C_1 \sim C_6$ アルキル又はアルケンからそれぞれ独立に選ばれ、 R_3 及び R_4 は、H、OH、OR、COOH 又は COOR (式中、R は直鎖又は分岐 $C_1 \sim C_6$ アルキル又はアルケンである) からそれぞれ独立に選ばれる)

により表され、600 以下の分子量を有する、熱転写可能なオーバーコート材料。

【請求項 4】

さらに、式 I：

【化 4】



(式中、 n は 10 ~ 100 である)

から選ばれる少なくとも 1 種の樹脂、スチレン / アリルアルコールコポリマー、及びそれらの組み合わせを含む、請求項 3 に記載のオーバーコート材料。

【請求項 5】

受容体要素を保護オーバーコート材料でコーティングする方法であって、
請求項 1 又は 2 に記載の供与体要素を受容体要素と接触させること、及び
供与体要素から受容体要素に保護オーバーコート材料を転写させるのに十分な熱又は圧力を加えること、
を含む、方法。

【請求項 6】

請求項 1 又は 2 に記載の供与体要素の少なくとも一部と接触した受容体要素を含むサーマル転写集成体。